

特集●健康食品をめぐる

健康食品ブームの社会的背景	早稲田大学大学院政治学研究所教授	瀬川 至朗
健康食品・サプリメントの整理・分類と理解	甲子園大学学長・前国立栄養研究所理事長	田中 平三
保健機能食品・サプリメントの正しい使い方	(独)国立健康・栄養研究所情報センター	梅垣 敬三
サプリメントの有効性の疫学研究	国立長寿医療センター研究所疫学研究部部長	下方 浩史・他
健康食品による健康被害	筑波大学名誉教授、茨城県立医療大学名誉教授	内藤 裕史
保健所における「健康食品」への対応	兵庫県健康福祉部健康局医務課	毛利 好孝・他
野菜や薬草等の機能性とその健康利用	山形県衛生研究所理化学部	笠原 義正
スポーツ医学とサプリメント	名古屋大学大学院生命農学研究科栄養化学研究室	下村 吉治

●視点

住むまちへの愛着が健康なまちづくりのエネルギー——口腔保健、地域の食文化、伝統的な健康法

健康づくり総合アドバイザー・歯科医師 田沢 光正

●【新連載】働く人と健康

成果主義とメンタルヘルス——メンタルクリニックみさと 天笠 崇

あ と が き

師走を迎えると「今年の十大ニュース」が話題になります。2008年は、サブプライム世界不況、脅かされる食の安全、資源・燃料高など、不安をかき立てるニュースが目立ちました。

そんな中で私自身は、国産の月周回衛星「かぐや」が「満地球の出」のハイビジョン動画撮影に世界で初めて成功したという明るいニュースを、上位にランク付けしました。青く丸く美しい地球が月面から昇ってくる映像を見て、科学技術の進歩を実感するとともに、「宇宙船地球号」の神秘的な青さにあらためて感動しました。京都議定書の第一約束期間の開始年でもあり、あの美しい映像から「京都の約束」を連想し、「青く映る海と森を守らなければ！」と思いました。

本号の特集ですが、企画段階では、将来に向けて悲

観的な論調の論文が多くなることを想定しておりました。しかし蓋を開けてみると、厳しい将来予測をしっかりと受け止めて、前向きに「夢」を持って今後の対策を提案されている玉稿ばかりで、とても勇気付けられました。

温暖化対策を議論する中で、「①生活水準の低下を防ぐためには、今後も経済成長が必要だ」→「②経済成長はエネルギー供給量の増加を必要とする」→「③経済成長を続けるには、化石燃料に代わりうるエネルギー源の開発が必要だ」という三段論法を耳にしますが、その誤りを再認識した特集でもありました。省エネ技術や代替エネルギーの開発はもちろん重要ですが、誤りの根源が第一段にあるとすれば、新たな価値観や生活様式などの提案がより重要と思った次第です。

(阿彦忠之)

公衆衛生(第72巻 第12号) 2008年12月15日発行(毎月1回15日発行)

定価 2,415 円(本体 2,300 円+税 5%) (2008 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 28,200 円 ※ 配 送 料 弊 社 負 担)

発行：株式会社 医学書院 代表者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

本誌編集室直通 TEL (03) 3817-5718 FAX (03) 3815-7802

販売部直通 TEL (03) 3817-5659・5660 FAX (03) 3815-7804

E-mail: koshu@igaku-shoin.co.jp 振替口座 00170-9-96693 番

印刷所：三美印刷(株) TEL (03) 3803-3131

広告申込所：(株)東広社 TEL (03) 3409-8803/デザイン：デザイン・プレイス

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

© 2008, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・ **JCLIS** (© 日本著作出版権管理システム委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

・ 公衆衛生 URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/koshu/>

編集顧問

多田 羅浩三 大阪大学名誉教授・放送大学教授

林 謙治 国立保健医療科学院

編集委員 (50 音順)

阿彦 忠之 山形県健康福祉部・衛生研究所

品川 靖子 東京都文京区文京保健所

高島 毛敏雄 大阪大学大学院医学系研究科

西田 茂樹 福島県衛生研究所

編集室通信

今月の特集は、地球温暖化対策でした。今までのブッシュ政権下では企業の利益優先傾向が顕著で、世界規模での地球温暖化対策におけるアメリカの協力は得られにくいものでした。しかし、2009 年からはアメリカ大統領がオバマ氏に代わり、地球温暖化におけるアメリカの、新たな(真の)リーダーシップに期待したいと思います。また今回オバマ氏が大統領に当選したことで、アメリカの人権における捉え方の変化も実感しています。まさに「チェンジ!」。時代はボーダーレスに、世界はゆつりと1つになっていくチャンスがめぐって来たのではと感じます。これから、よりよき「チェンジ!」が、世界のあちこちで起こりますように。(野中)

(担当/野中・今田)